

小倉山通信

平成27年11月13日
No.28

来週の火曜日から2年生修学旅行

来週火曜日から2泊3日の2年生修学旅行（東京方面）が始まります。

11月9日(月)には、1階ホールで、修学旅行実行委員会で作成した「紅駿学年 修学旅行 しおり」の読み合わせがありました。

また、11月12日(木)には、最終の集団訓練で、〇〇に集まった時の隊型、〇〇にのる時の並び方などの確認をホールで行っていました。

しおりから、主なところを紹介します。

まず、修学旅行のテーマは

☆☆ STEP UP ! ☆☆
～団結して成長できる3日間にしよう～

です。

このテーマに ●込められた思い● は

ルールやマナーを守って行動することで、団結力を高めることや集団として成長すること。

です。

おおよその日程は次のとおりです。

◎ 第1日目 11月17日(火)

8:00 角館駅集合、出発式

8:55 秋田新幹線こまち12号東京行き出発

11:58 上野駅到着

12:45 江戸東京博物館

14:20 浅草 浅草寺等を観光後、

・歌舞伎 ・ルミネ ・宝塚

への観劇へ。

21:00 ホテル到着（アートホテルズ大森）

23:00 就寝

◎ 第2日目 11月18日(水)

7:00 朝食

8:30 専門学校訪問、都内見学

15:00 舞浜着、東京ディズニーランド

21:30 ホテル着

23:00 就寝

◎ 第3日目 11月19日(木)

7:00 朝食

8:30 クラス別研修

14:20 秋田新幹線こまち23号秋田行き出発

17:27 角館駅着、解団式

生徒一人一人にとって充実の3日間になること

と、天気に恵まれることをお祈りいたします。

JRCリクライニング椅子 贈呈式

11月12日(木)に、JRCの主催により、全校生徒が2階ホールに集い、6年間にわたって集めたアルミ缶等の収益金で「仙北市社会福祉協議会 養護老人ホーム角館寿楽荘」へ、リクライニング椅子を贈呈する会が開かれました。

はじめに、JRC委員長から贈呈に至るまでの経緯が話され、次に、目録が寿楽荘の施設長細川義彦さんに手渡されました。

細川施設長さんからは、寿楽荘に入所している方々の説明と、腹筋や背筋の力が弱くなった入居者にとっ

てはとてもありがたいことである、という感謝の言葉がありました。

私からは、「6年間の積み重ねが、この椅子になったということ」「地域の方々に何かをしてもらうのではなく、地域の方々にあなたたち自身が何かできないかを考えること」についてお話ししました。そして来年もきっと、このような会がもてることを期待して終わりの言葉としました。

校庭の自転車置き場の横にはコンテナが置かれています。あのコンテナにアルミ缶を入れてもらえば、それが善意の気持ちに変わります。地域の方々もアルミ缶を是非コンテナの中に入れてください。お願いいたします。

生徒会役員選挙立会演説会

JRCの贈呈式が終わってから、生徒会役員選挙立会演説会となりました。

体育館耐震工事のために、300人が2階ホールに集まり、4名の立候補者と応援弁士の演説を聞きました。



最初に応援弁士の演説でした。はきはきとした声で、どうして立候補者を推薦するのか、その人の性格や人となり、1分間で話してくれました。その後、立候補者の演説でしたが、自分の公約について2分間という制限の中で明確に述べました。4人の公約を紹介します。



◇生徒会長立候補者 戸嶋宏樹さん

- ・積極的なあいさつ
- ・フレンドリーな環境づくり

◇生徒会副会長立候補者 野村京平さん

- ・地域に貢献
- ・心からの自然な笑顔
- ・参加生徒全員が参加しやすい生徒会

◇生徒会副会長立候補者 伊藤彩美さん

- ・”グリーティングバトル”であいさつの向上
- ・一年生から三年生までの交流を深める

◇生徒会副会長立候補者 千代華蓮さん

- ・さわやかなあいさつの向上を目指します
- ・授業中の反応の向上を目指します
- ・積極的な行動の向上を目指します

この後、選挙管理委員から選挙の方法についてお話がありました。すべて定数内ということで信任投票となりました。各学級に戻って、投票を行った結果、4名の立候補者全員が信任されました。おめでとうございます。公約に掲げたことを必ずやり遂げるよう、期待します。

2年B組 国語 校内授業研究会

11月10日(火)の5時間目、担任の高橋先生が、国語の研究授業を2年B組で行いました。

題材は、古典は兼好法師の「徒然草」。

場所は「仁和寺にある法師」です。

徒然草第52段

仁和寺(にんなじ)にある法師、年寄るまで、石清水を拝まざりければ、心うく覚えて、ある時思ひ立ちて、たゞひとり、徒歩(かち)よりまうでけり。極楽寺・高良などを拝みて、かばかりと心得て帰りにけり。さて、かたへの人にあひて、「年比(としごろ)思ひつること、果たし侍(はべ)りぬ。聞きしにも過ぎて、尊くこそおはしけれ。そも、参りたる人ごとに山へ登りしは、何事かありけん、ゆかしかりしかど、神へ参るこそ本意なれと思ひて、山までは見ず」と言ひける。

すこしのことに、先達はあらまほしき事なり。

(口語訳)

仁和寺にいた、ある法師が、年をとるまで石

清水八幡宮をお参りしたことがないことを情けなく思い、ある時思ひ立ち、一人、徒歩でお参りにいった。(山麓の)極楽寺と高良神社をお参りし、(八幡宮へのお参りは)これだけだと思ひ込み帰路の途についた。

帰った後、傍輩(ほうばい：同じ仲間)に向って、「ずっと(心に)思っていたこと(八幡宮へのお参り)を果たせた。聞いていた以上に尊さ(八幡大神の御神威)を感じた。ところで、他の参詣者が皆、山へ登っていったが、何か山上にあるのだろうか。行ってみたいとは思ったが、お参りすることが本義であるからと思ひ、山上までは見に行かなかった。」と言った。

小さなことに、案内者(指導者)は欲しいものである。(インターネットの訳から)

この古文を読んで、現代語訳を隣の人と語り合ったり、グループになって、兼好法師が私たちに伝えたいことは何だったのか?を議論しました。



おもしろい考えが生徒の中から出ました。それは、年を取るまで石清水寺寺に行かなかったので、疲れて面倒になるから、もっと若い時に行けばよかった、という考えでした。

一生懸命に、自分なりの解釈を古文から考えた授業となりました。

◎第30回平和中学校選抜球技大会(種目バレーボール) 第3位

11月8日(土)、平和中学校で行われた標記大会で、本校は予選リーグのBブロックで2位となり、Aブロック2位と3位決定戦を行い、第3位の栄誉に輝きました。

監督の畠山先生によると予選リーグを2位で抜けたことで、力が付いてきた、とお話していただきました。バレーボール部員の皆様、おめでとうございます。

それでは、当日の試合結果をお知らせします。

- ・予選リーグ(Bブロック)
 - 角館●0(10-25,10-25)○大曲
 - 角館○2(10-25,25-19,25-23)●南外
 - 角館○2(25-14,24-26,25-18)●横手北
- ・3位 決定戦
 - 角館○2(25-23,25-13)●十文字

Aブロックは十文字、湯沢南、大曲西、平和協和で、予選1位が平和協和、2位が十文字でした。優勝は、大曲中学校、準優勝は平和協和中学校合同チームでした。